

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-54391 (P2019-54391A)

【公開日】平成 31 年 4 月 4 日 (2019.4.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-013

【出願番号】特願 2017-176992 (P2017-176992)

【国際特許分類】

H 0 4 W 48/18 (2009.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 76/10 (2018.01)

H 0 4 W 84/10 (2009.01)

H 0 4 W 84/12 (2009.01)

H 0 4 W 88/06 (2009.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 48/18

H 0 4 M 1/00 U

G 0 6 F 13/00 3 5 4 A

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

H 0 4 W 76/02

H 0 4 W 84/10 1 1 0

H 0 4 W 84/12

H 0 4 W 88/06

H 0 4 W 92/18

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 28 日 (2020.7.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上記目的を達成するために、本発明の情報処理装置は、第 1 の外部ネットワークに接続し当該第 1 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 1 の IP アドレスが割り当てられた第 1 のネットワークインタフェースと、前記第 1 の外部ネットワークとは異なる第 2 の外部ネットワークに接続し当該第 2 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 2 の IP アドレスが割り当てられた第 2 のネットワークインタフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置であって、近距離無線通信インタフェースと、表示手段と、前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第 1 のネットワークインタフェース及び前記第 2 のネットワークインタフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定手段と、前記通知設定手段による設定に基づいて、前記第 1 の IP アドレスを含み且つ前記第 2 の IP アドレスを含まない第 1 の接続情報及び前記第 2 の IP アドレスを含み且つ前記第 1 の IP アドレスを含まない第 2 の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する

接続情報設定手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の外部ネットワークに接続し当該第 1 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 1 の IP アドレスが割り当てられた第 1 のネットワークインタフェースと、前記第 1 の外部ネットワークとは異なる第 2 の外部ネットワークに接続し当該第 2 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 2 の IP アドレスが割り当てられた第 2 のネットワークインタフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置であって、

近距離無線通信インタフェースと、
表示手段と、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第 1 のネットワークインタフェース及び前記第 2 のネットワークインタフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定手段と、

前記通知設定手段による設定に基づいて、前記第 1 の IP アドレスを含み且つ前記第 2 の IP アドレスを含まない第 1 の接続情報及び前記第 2 の IP アドレスを含み且つ前記第 1 の IP アドレスを含まない第 2 の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定手段とを備えることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記第 1 のネットワークインタフェースは、有線インフラを利用して通信を行い、

前記第 2 のネットワークインタフェースは、無線インフラを介して外部アクセスポイントに接続し、当該外部アクセスポイントを経由して外部装置と無線通信を行うことを特徴とする請求項 1 記載の情報処理装置。

【請求項 3】

複数の近距離無線通信インタフェースを備え、

前記複数の近距離無線通信インタフェースは、BLE (Bluetooth Low Energy) 通信インタフェースを含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記複数の近距離無線通信インタフェースは、NFC (Near Field Communication) 通信インタフェースを含み、

前記 BLE 通信インタフェース及び NFC 通信インタフェースは、前記設定された接続情報を外部装置に通知することを特徴とする請求項 3 記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記設定された接続情報を含む QR コードを表示することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

無線インフラを利用して、外部アクセスポイントを介さずに前記情報処理装置と外部装置との間で IP 通信を行う通信経路を提供する直接無線通信手段を更に有し、

前記接続情報設定手段は、前記直接無線通信手段が起動している場合、前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知する接続情報として、前記第 1 の IP アドレス及び前記第 2 の IP アドレスの何れも含まず且つ前記 IP 通信を行う通信経路を確立するための情報を含む接続情報を設定することを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項

に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

第 1 の外部ネットワークに接続し当該第 1 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 1 の IP アドレスが割り当てられた第 1 のネットワークインタフェースと、前記第 1 の外部ネットワークとは異なる第 2 の外部ネットワークに接続し当該第 2 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 2 の IP アドレスが割り当てられた第 2 のネットワークインタフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置の制御方法であって、近距離無線通信インタフェースと、表示手段とを備える情報処理装置の制御方法において、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第 1 のネットワークインタフェース及び前記第 2 のネットワークインタフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定ステップと、

前記通知設定ステップにおける設定に基づいて、前記第 1 の IP アドレスを含み且つ前記第 2 の IP アドレスを含まない第 1 の接続情報及び前記第 2 の IP アドレスを含み且つ前記第 1 の IP アドレスを含まない第 2 の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定ステップとを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項 8】

第 1 の外部ネットワークに接続し当該第 1 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 1 の IP アドレスが割り当てられた第 1 のネットワークインタフェースと、前記第 1 の外部ネットワークとは異なる第 2 の外部ネットワークに接続し当該第 2 の外部ネットワークを介して外部装置と通信する際に使用する第 2 の IP アドレスが割り当てられた第 2 のネットワークインタフェースとを用いて外部装置と通信する情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、近距離無線通信インタフェースと、表示手段とを備える情報処理装置の制御方法をコンピュータに実行させるプログラムにおいて、

前記情報処理装置の制御方法は、

前記表示手段に表示された設定画面を介したユーザ操作に基づいて、前記第 1 のネットワークインタフェース及び前記第 2 のネットワークインタフェースの何れの通信情報を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知するかを設定する通知設定ステップと、

前記通知設定ステップにおける設定に基づいて、前記第 1 の IP アドレスを含み且つ前記第 2 の IP アドレスを含まない第 1 の接続情報及び前記第 2 の IP アドレスを含み且つ前記第 1 の IP アドレスを含まない第 2 の接続情報の何れか一方を前記近距離無線通信インタフェースによって外部装置に通知する接続情報として設定する接続情報設定ステップとを有することを特徴とするプログラム。